



8月ゆうゆう通信

令和7年度 八百津町子育て支援センター

毎日暑い日が続きますね。本格的な夏が到来しました。セミの鳴き声も元気に聞こえてきます。

いよいよ梅雨が明け、ゆうゆう広場のプールあそびが始まりました。

お水が気持ちよくて遊びにきたお友達は好きなおもちゃで楽しんでいます。室内は、いつも涼しく過ごしやすい環境を整えています。ぜひお越しくださいね。

お待ちしております。



月	火	水	木	金
				1
4 乳幼児学級 ボディマッサージ	5	6	7	8 読み聞かせの日
11 山の日	12 おべんとうバスで あそぼう!	13 	14	15
18 乳幼児相談 ママカフェ	19	20	21 わくわくタイム	22
25 	26	27 乳幼児学級 ハーバリウム	28 読み聞かせの日	29 プール遊び 終了日



ゆうゆう広場

- 読み聞かせの日
8日(金)・28日(木)
午前10時15分～
楽しいおはなしの時間です。
- おべんとうバス
12日(火)～15日(金)
この期間に遊べますよ。お楽しみに!
- 乳幼児相談(場所:親子教室)
18日(月)午前10時～11時
保健師・栄養士が対応します。
- ママカフェ(場所:親子教室)
18日(月)午前10時～11時30分
飲み物を飲みながらお話ししましょう。
1人100円で利用できます。
- わくわくタイム
21日(木)午前10時15分～
内容は掲示でお知らせします。



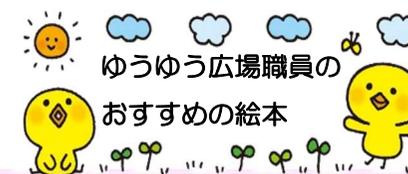
12日(火)～15日(金)
プール遊びはお休みです。おべんとうバスでたくさん遊ぼうね!

ゆうゆう広場利用について
ゆうゆう広場では、乳児の安全確保のため幼稚園・保育園のお子さんのご利用はご遠慮いただいております。ご理解お願い致します。対象は令和5年4月1日生まれまでのお子さんです。

今月の裏面は「夏の健康について」です。ご覧ください

乳幼児学級

- 4日(月)午前10時～
ボディマッサージ
子育て支援センター 親子教室
受付 午前9時50分～
先着20組です。
 - 27日(水)午前10時～
ハーバリウム
ファミリーセンター2F和室
先着20組です。材料代500円
学級生外の方も参加できます。
- 連絡先
教育委員会 社会教育係
43-2111(内線2518)
子育て支援センターゆうゆう広場
43-2111(内線2582)



うさぎさんがまるまった
どうしたの?だじょうぶ?
みんなできてみると…
お笑いのボケとツッコミの
表現がとても愉快的な絵本です。

文:鈴木翼 絵本:カワダクニコ

八百津町ホームページ
ゆうゆう広場もご覧ください。





健康だより

猛暑が続いています。たくさん汗をかくと体力が消耗します。しっかり水分補給をすること、食べること、眠ることがとても大切です。今月は夏の過ごし方や、気を付けたい夏のトラブルについてお伝えします。



たっぷり眠って夏の疲れを吹き飛ばせ!

暑さで体力を消耗した体は、しっかり休めないと体調を崩してしまいます。夏は楽しいイベントも多いので、たっぷり睡眠をとって元気に過ごしましょう!

快眠のためのヒント

● 早寝早起きで生活リズムを整える

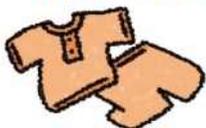
● お風呂に入ってさっぱりする

● 汗を吸いやすいパジャマを着る



- クーラーや扇風機を使って部屋を涼しく
- おなかを冷やさない

Z Z Z...



おなか周りも

気をつけて

夏のおむつかぶれ



夏は汗をかくため、おむつの中が蒸れやすいシーズン。特にパンツタイプのおむつはウエストも蒸れやすいので、おむつかぶれだけでなく、おなか周りのあせもにも注意しましょう。おむつを替えるときに、ぬれたタオルなどでおなか周りにたまった汗を優しくふいてあげましょう。また、おむつかぶれと間違えやすいカンジダというカビの一種によっておこる「カンジダ性皮膚炎」があります。

手足口病に注意しましょう

症状

発熱することもある



てのひら、足の裏、口の中、おしりに、赤い発しんがある



下痢をすることもある

夏に流行することが多い病気。感染力が強いため、何度もかかる可能性があります。

口の中の水ぼうが痛むときは、プリンや野菜スープなど、のどごしのよい物を。



治った後も、2~4週間くらいは便にウイルスがいます。おむつ替えの後は、しっかり手を洗ってください。

症状により、園をお休みしましょう。熱が下がって1日以上経過し、いつもどおり食事ができれば登園可能です。

赤ちゃんの水分補給

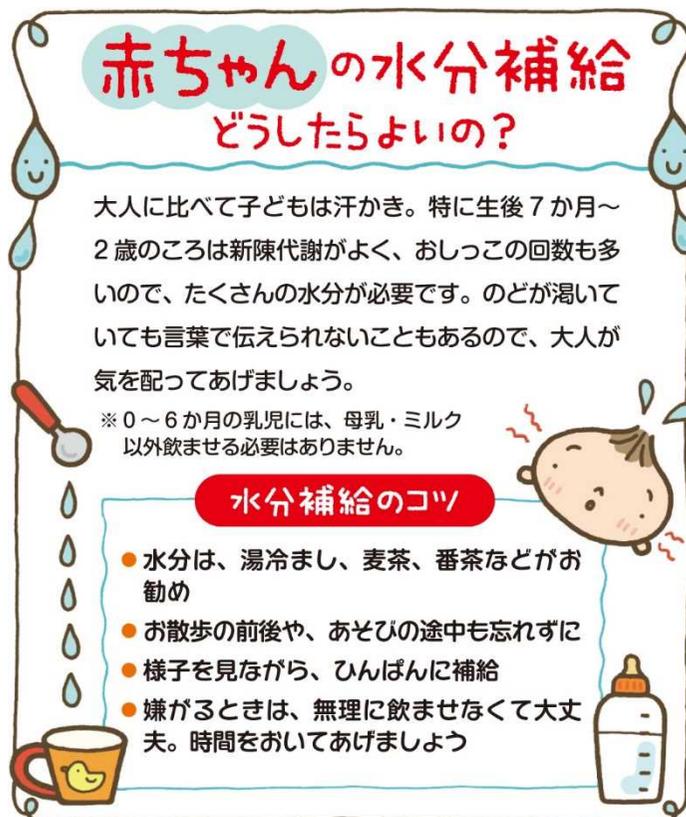
どうしたらよいの?

大人に比べて子どもは汗かき。特に生後7か月~2歳のころは新陳代謝がよく、おしっこ回数も多いので、たくさんの水分が必要です。のどが渇いていても言葉で伝えられないこともあるので、大人が気を配ってあげましょう。

※0~6か月の乳児には、母乳・ミルク以外飲ませる必要はありません。

水分補給のコツ

- 水分は、湯冷まし、麦茶、番茶などがお勧め
- お散歩の前後や、あそびの途中も忘れずに
- 様子を見ながら、ひんぱんに補給
- 嫌がるときは、無理に飲ませなくて大丈夫。時間を置いてあげましょう



食中毒を予防しよう

食中毒が発生しやすくなっています。子どもたちの健康を守るためにも、この時期はご家庭でも、いつもより衛生面に気を配るようにしてください。

予防のポイント

- 1 新鮮な食材を使う。調理してから時間がたった物は食べない
- 2 魚や肉は十分に火を通す
- 3 賞味期限や冷蔵庫を過信しない
- 4 まな板や包丁などはまめに熱湯消毒や漂白剤で殺菌
- 5 調理前や食事の前、トイレの後にはせっけんで手指を洗う
- 6 手指に傷がある場合はブドウ球菌に感染しやすいので注意

